協議会資料　１－２

令和３年度 新潟県立月ヶ岡特別支援学校との進路状況等情報交換会

会　議　次　第

令和３年８月１１日(水)　10：00～
加 茂 市 役 所　　３ 階 会 議 室

開　　会

1　あいさつ　加茂市健康福祉課長

2　自己紹介（所属・氏名のみ）

3　議　事
　1　新潟県立月ヶ岡特別支援学校在籍児童の状況・進路について
　（新潟県立月ヶ岡特別支援学校 様）
　2　市内の通所事業所の受入児童の様子等について
　（放課後等デーサービス事業所　わくわくクラブ 様、ピース 様）
　3　各事業所の特色紹介について
　（障害福祉サービス事業所）
　4　意見交換

閉　　会

〇出席者
・新潟県立月ヶ岡特別支援学校
・放課後等デイサービス事業所　わくわく
・障害福祉サービス事業所　ファンフューチャー
・障害福祉サービス事業所　Ｓｐｒｉｔｅ
・障害福祉サービス事業所　雪椿の舎
・障害者支援施設　第二平成園
・相談支援事業所　特定相談支援事業所平成園
・相談支援事業所　雪椿の舎相談支援センター
・加茂市健康福祉課
※当日都合がつかず、放課後等デイサービス事業所ピース様は欠席。

〇目的
　加茂市における福祉サービス等の体制整備を検討していくうえで、特別支援学校等に在籍する児童が、どの様な進路を希望され、どの様な種類のサービスを利用されるのかという点について把握しておく必要があること。
　また、進路の決定に携わる新潟県立月ヶ岡特別支援学校の関係者の方には、管内の事業所がどのようなところであるのかを理解し、利用者の希望に沿う事業所の選択の際にご一考いただけるよう情報提供を行うことが必要であることから、本会議により情報交換を行いました。

〇意見交換で見つけられた課題等
・卒業する生徒の進路から見える必要となるサービス（就労移行支援、自立訓練（生活訓練）や生活介護）
・就労移行支援事業の利用者像（ハローワークや就業・生活支援支援事業所から繋がる方、高校や大学進学・卒業後や成人してから障害に気が付いた方など特別支援学校を卒業した方以外の方がいること）
・その中でも特に生活介護は不足となる見込みが強い（加茂市だけではなく近隣の市町村を見てもその傾向があり、事業所も定員に達している状況であること）
・地域生活支援センター（市営のやまびこ作業所）について（就労継続支援Ｂ型事業所の開設等により、従来とは環境が変化していることで、活用方法やその在り方について検討が必要ではないかということ）
・グループホームの可能性について（グループホームの種類やその対象者像など）

〇今後について
　本年度に初めて開催をしたが、有意義な情報交換や参考になる意見などがあった。
　来年度以降も開催していきたい。その際には出席者についても再度検討（他の特別支援学校等についても参加を求める等）を行いたい。